

一般社団法人日本太陽光発電検査技術協会 御中

太陽光パネルリユース・リサイクル最前線



2025.2.18

Ver1.1

会社概要



商号 | 株式会社浜田

資本金 | 3,000万円

設立 | 1973年11月8日

事業内容 | スクラップ事業

産業廃棄物事業

ソリューション事業

従業員数 | 174名（2024年8月1日時点）

売上高 | 39 億6,055万円（2024年7月決算）

事業所 | 本社（大阪府高槻市）

大阪リサイクルセンター（大阪府高槻市）

京都PVリサイクルセンター（京都府八幡市）

東京支社（東京都新宿区）

東京リサイクルセンター（東京都江戸川区）

東京リサイクルセンターサテライトオフィス（東京都江戸川区）

京浜島エコロジセンター（東京都大田区）

中部事業所（愛知県豊川市）

九州出張所（福岡県北九州市）

- 1973 ● 浜田電気工業株式会社のスクラップ部門を分社し、株式会社浜田設立
- 1993 ● 産業廃棄物積替え保管事業許可取得 2トン車1台で産廃事業に本格参入
- 1997 ● 蛍光灯処理機開発、蛍光灯処理事業スタート
- 2003 ● 鉛バッテリーリユース事業スタート
- 2008 ● 東京営業所新設、関東エリアへ進出
- 2015 ● PCB収集運搬許可を取得、PCB処理事業への参入
- 2017 ● 太陽光パネル処分許可を東京都で取得、太陽光パネル処理事業スタート
- 2023 ● 亀岡市にて使用済みおもむつの処理事業に参入

事業紹介



産業廃棄物リサイクル事業

多品種多品目広域運搬

様々な車両を保有

関西・関東は、様々な廃棄物品目の収集運搬が可能。他のエリアは、パートナー企業との連携により、広域回収が可能です。自社では、ユニック付車両やパワーゲート付車両を保有しており、街中での引取に適しております。また、コンテナ車も保有しておりますので、工事現場へのコンテナ設置及び回収が可能です。



金属スクラップリサイクル事業

鉄・非鉄金属の買取

レアメタルの買取

金属スクラップであれば、どんなものでも対応可能です。今まで価値が付かなかったものでも、弊社の選別と圧縮や切断処理により、有価物化や廃棄コストの低減につながります。また、独自ルートにより非鉄金属も高価買取が可能です。



廃棄物処理トータルサポート（一元管理）

廃棄物の有価物化

優良な処理事業者をご提案

全国の現場・事務所で排出される産業廃棄物について、全国の「安心・安全」な優良処理業者ネットワークを活用したワンストップサービスを提案いたします。今までかかっていた手配業務やコンプライアンス問題を解決いたします。また、独自のノウハウで、廃棄物の有価物化提案も可能です。

事業紹介—商材別—



太陽光パネルリユース&リサイクル

使用済み太陽光パネルの買取・販売・各種設置および撤去工事・廃棄処分までワンストップでご提案を行います。自社工場では、リサイクル率の高い処理が可能です。



アスベスト（石綿）含有廃棄物処理

事前調査義務化とともに、工事実施時の工数が増えています。検体採取・分析と廃棄処分をワンストップで対応いたします。



解体及び撤去工事

太陽光発電設備の撤去工事やPCB含有機器の撤去作業、アスベスト除去工事等、特定の工事に特化した対応が可能です。



PC及びHDD等機密処理

顧客情報を含んだ機器を「物理破壊」や「磁気破壊」を行います。その後は、金属として適正にリサイクルが可能のため、1社で、すべてが完結します。



処理困難物処理

PCB含有機器の収集運搬及び処分や水銀含有産業廃棄物の回収も可能。その他あらゆる処理困難物の廃棄ご提案が可能です。



フロン回収

空調機器等に含まれるフロンを現地回収や持ち帰り、工場にて、回収を行い、適正な処分が可能です。

太陽光リユース・リサイクル事業



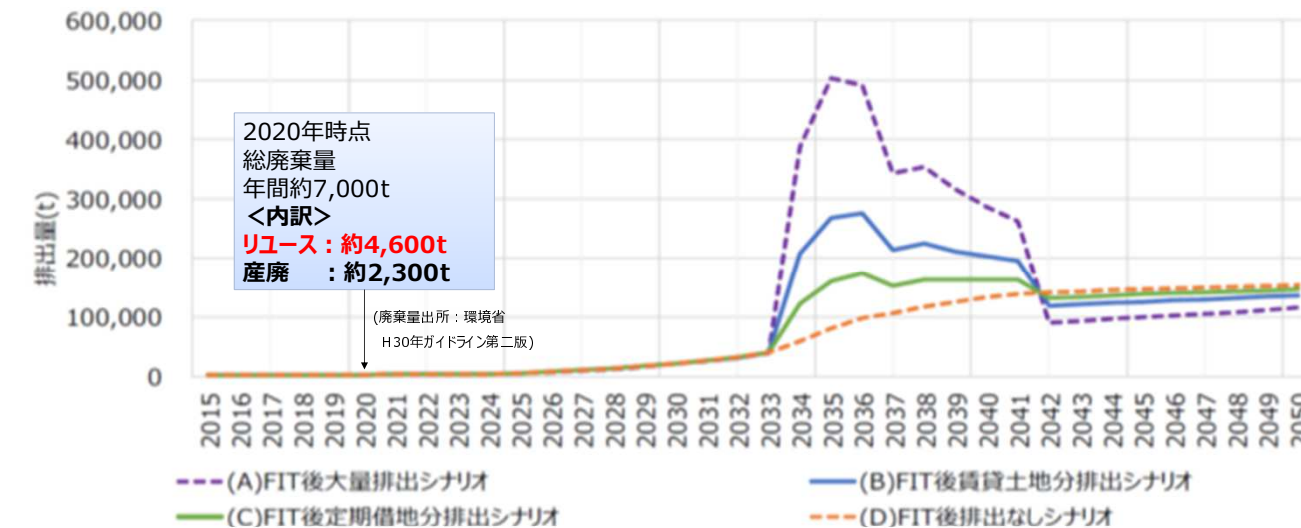
沿革（太陽光2R事業）



- 2015 NEDO 【「低コスト分解処理技術実証」 低コスト分解処理技術実証
- 2017 太陽光パネル処分許可を東京都で取得、太陽光パネル処理事業スタート
- 2020 京都PVリサイクルセンター開設
- 2021 太陽光パネル処分許可を京都府で取得（ホットナイフ）
- 2022 一般社団法人太陽光パネルリユース・リサイクル協会設立
- 2023 京都PVリサイクルセンター設備増設（PVリサイクルハンマー）
- 2023 丸紅株式会社とリクシア株式会社設立

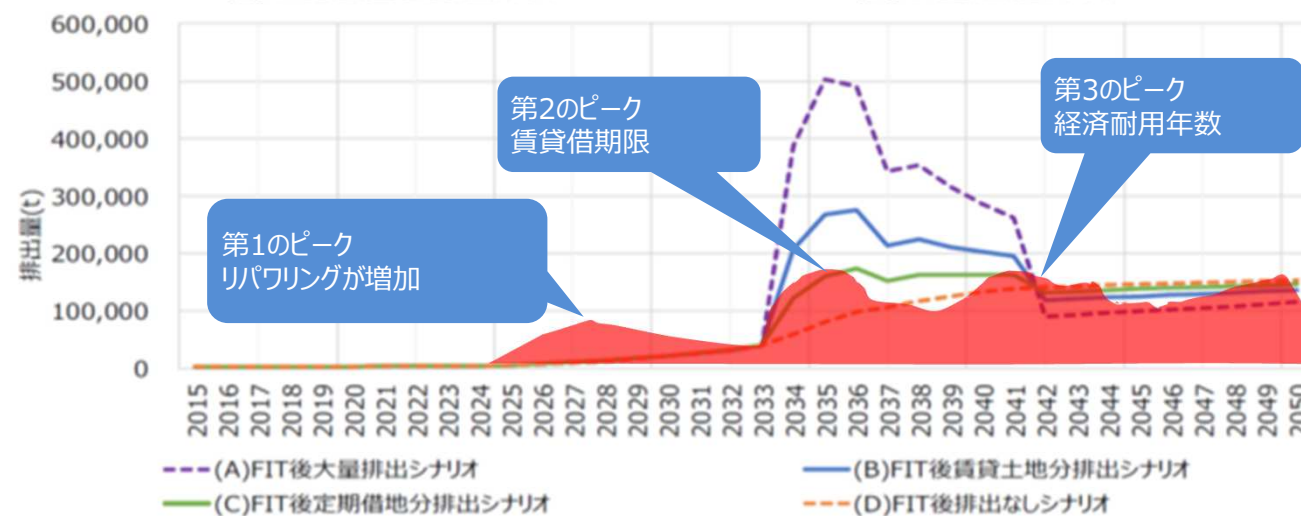


太陽電池モジュール廃棄物発生量の見通し（国内）



	排出見込量 (B)、(C)	2015年度の産業廃棄物の最終処分量に占める割合
2020	約0.3万トン	0.03%
2025	約0.6万トン	0.06%
2030	約2.2トン	0.2%
2036	約17~28万トン	1.7~2.7%

出典：資源エネルギー庁

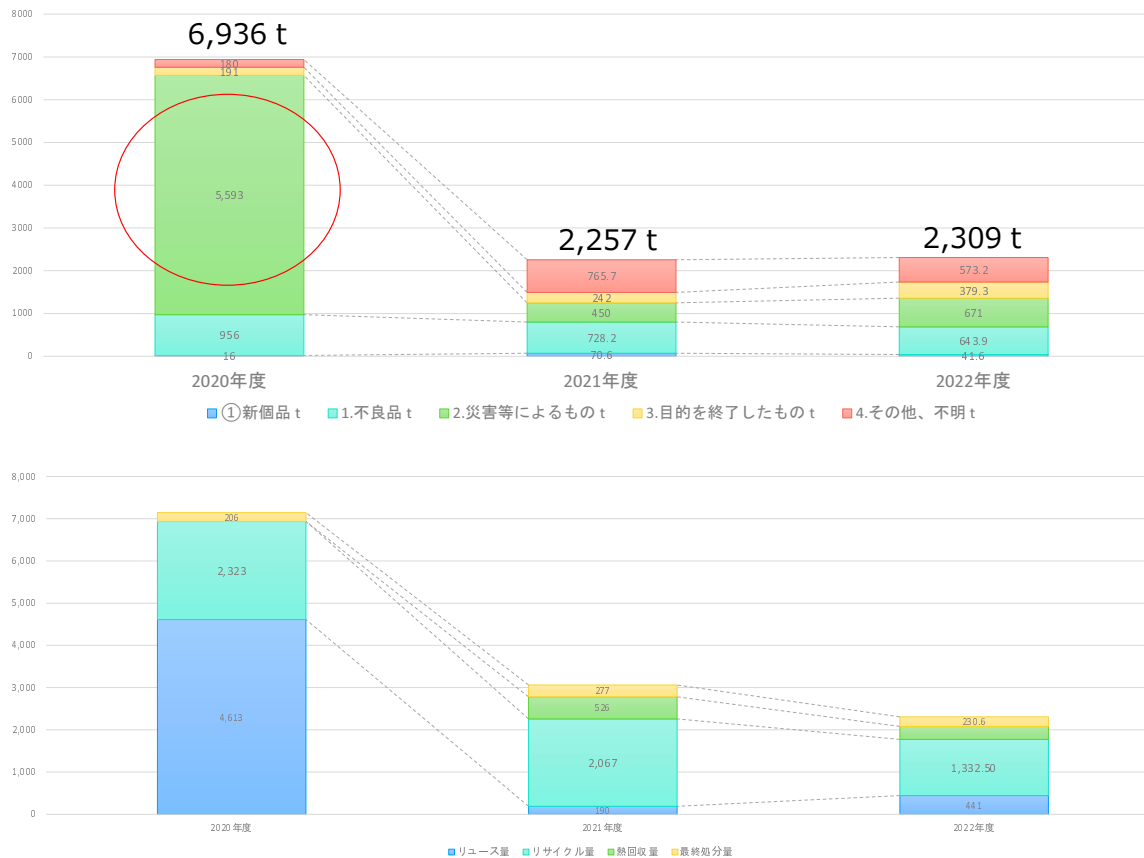


- ・昨今は、産廃処理（リサイクル）される量よりも、リユース（再使用）が多い
- ・発生経緯は、メンテナンスで発生する不具合パネルの廃棄や張替（リパワリング）
- ・災害（水害、土砂崩れ、風災、雷等）で大量に発生する場合もある

日本における使用済み太陽電池モジュールの発生状況



2020～2022年の3年を比較すると2020年だけ災害起因による排出が多い



リユース量は災害起因の排出量減少に伴い減少

排出要因		単位	排出量		
			2020年度	2021年度	2022年度
①新個品		千枚	1	4	2.1
		t	16	70.6	41.6
②故障、	1.不良品	千枚	47	36	32.6
		t	956	728.2	643.9
	2.災害等によるもの	千枚	276	23	33.6
		t	5,593	450	671
	3.目的を終了したもの	千枚	10	12	17.4
		t	191	242	379.3
	4.その他、不明	千枚	9	38	29.3
		t	180	765.7	573.2
合計（①+②）		千枚	343	113	115
		t	6,936	2,257	2,309.10
リユース量		千枚	231	10	19.7
		t	4,613	190	441
リサイクル量		千枚	112	103	67.9
		t	2,323	2,067	1,332.50
熱回収量		千枚	***	26	15.3
		t	***	526	305
最終処分量		t	206	277	230.6

出所：環境省再生可能エネルギー発電設備の廃棄・リサイクルのあり方に関する検討会（第1回）資料より抜粋
 ；令和5年度建設廃棄物及び使用済再生可能エネルギー発電設備のリサイクル等の推進に係る調査・検討業務より自社作成

太陽光リユース・リサイクル協会（SP2R）について



◆理念

2012 年の再生可能エネルギーの固定価格買取制度(FIT制度)の開始を契機として、太陽光発電パネルの導入が急速に拡大している中、当協会では適切な使用済みパネルのリユース・リサイクル促進のため、様々な啓発活動を行う。関係省庁及び地方自治体のカウンターパートとしての役割を担うため、リユース・リサイクル業者だけでなく、発電事業者、太陽光パネルメーカー、リサイクル装置メーカー、ガラスメーカー、学術研究者などの様々な主体と連携し、課題解決に向けた幅広い活動を展開し、使用済パネルの適切なリユース・リサイクルスキーム確立することを目指す。

◆主な活動

- (1) **法整備・規制**による適正処理の促進
- (2) 新たなリユース・リサイクル**技術の研究・開発**
- (3) リサイクル資源（ガラス・バックシート等）の**基準づくりと付加価値向上のための研究・開発**
- (4) 太陽光発電にかかる全てのステークホルダーによる**連携**
- (5) **適切なリユース・リサイクル促進のための普及啓発活動等**

◆**設立日** 2022年11月1日

◆**会員数** 63社（2025年1月29日時点）

すなわち、**関係各主体が連携協力、協働**することによって、**使用済太陽光パネルの効率的で適正な2R**を促進する。

つまり、**SDGsの第17番目パートナーシップ**の実現！

太陽光リユース・リサイクル協会（SP2R）について～加盟企業について～



発電事業者（４）				ガラスメーカー（１）	モジュール製造メーカー（１）	関連団体（３）						
丸紅	大和エネルギー	住友商事	UPDATER	TREガラス	ハンファジャパン	エコスタッフ・ジャパン	東京海上 日動火災保険	日本太陽光 メンテナンス協会				
EPC/O&M（８）							リユース・リサイクル機器（４）					
増商	エネテック	サニックス	藤巻建設	ENEOSリニューアブル エナジー・マネジメント	JESCO ホールディングス	TES	電源群馬	タイガーチヨダ	ドニコインター	デンケン	フジテックス	
販売事業者（７）												
ベストワン	セブン-イレブン ジャパン	エコシティ	昭和製線	コーユーレンティア	DMM.com	喜多機械産業						
リサイクル事業者（３５）												
丸山喜之助 商店		J&T環境		新菱 (リサイクルテック)		高良		アビツ		HARITA		Power eee
こっこー		アンカーネット ワークサービス		近畿電電輸送		加山興業		東芝環境 ソリューション		宮城衛生環境公社		エコテクノ (Sundoホールディングス)
荏良産業		浜田		桜木総建		大坪GSI		都市資源開発		シーエナジー		山九
石坂産業		平林金属		共栄九州		国際資源 リサイクルセンター		ナコード		アースサポート		啓愛社
丸両自動車運送		北日本環境		サキンエコリサイクル		Green prop		TRE ホールディングス		テス東北 (スバル興業)		街クリーン

計 **63** 社（2025年1月29日時点）

日本における太陽電池モジュールリサイクル等への取り組み



法制度化を検討する審議会へオブザーバーとして参加



**太陽光パネル リサイクルの制度化へ 環境省
と経産省が初の会議**

2024年9月13日 21時02分

中央環境審議会

循環型社会部会
太陽光発電設備
リサイクル制度小委員会

産業構造審議会

イノベーション・環境分科会
資源循環経済小委員会
太陽光発電設備
リサイクルワーキンググループ
合同会議

論点：もの（リユース）



- ✓排出されたパネルの状態、性能を確認することなく、破損品を含めて、パネルを買取して、梱包せずに、コンテナに敷き詰めて、途上国に輸出している事例が増加中（不適正輸出）。
- ✓輸出先は、アフリカ、中央アジア、中東等が中心となっており、梱包されていないパネルは、現地着後、破損しており、破損したものは、現地で放置または埋立処理になっている。



◆破損品が海外に滞留しないような何らかの規制の設定もしくは国内流通市場の形成が必要。

論点：もの（リユース）



- ✓リユースパネルを検討する事業者の期待は、「経済性> 環境」となっているのが実情。
- ✓新品パネル価格が急落（1年前対比で50%程度の下落）し、リユースパネルの経済優位性が低減。
- ✓太陽光発電設備導入の際、補助金制度の中で、中古・リユースは対象外になっている。
Ex.脱炭素先行地域等の補助金等
- ✓リユースのメリットである製造時CO2排出量削減は、Scope3算定等の事業者にとってリユースを促進するインセンティブとなる可能性があるものの、環境価値の算定や仕組み等が確立されていない。
- ✓適正なリユースにかかる検査コストの約50%を占める性能検査コストの縮減が課題。
- ✓新品対比での製品保証や出力保証についても、現状は3年保証等があるが、それ以上がない。

- ◆環境省が発行しているリユースガイドラインに則って運用しているリユースパネルは、補助金対象または、使用年数に応じて、補助金の補助率を変動させるのも一案。
- ◆リユースパネル活用に際し、検査コスト低減施策や追加的な環境価値の付与を検討が必要。

絶縁検査：漏電確認



IV測定：性能確認



論点：もの（リサイクル）



●リサイクル処理可能な範囲

項目	対象	内容
1 性状	全体	ガラスのひび割れ、フレーム変形、 一部欠損、全体破損、焼損
2 パネル種類	パネル	結晶系（単結晶/多結晶/ 薄膜 ）、化合物系（ 薄膜 ）、 有機系
3 パネルタイプ	全体	片面受光、 両面受光（ダブルガラス） 、 フレームレス、特殊形状
4 パネルサイズ	全体	事業用①：長辺2,000mm以下×短辺1,050mm以下 事業用②：長辺2,000mm以上×短辺1,050mm以上 家庭用：長辺900mm以下×短辺900mm以下

※赤枠は、リサイクルが現時点でにくいもの

✓現状、結晶系シリコンパネルが市場の約95%を占めるため、**多くのリサイクラーは、結晶系シリコンパネルを対象**と想定して、事業を行っている。

✓FIT初期導入時の太陽光パネルと現在の導入されている太陽光パネルに、大きな違いがある。

（サイズ約1.5倍近くUP、片面受光から両面受光のダブルガラスタイプ、シート式等）

◆今後、排出される時期に応じて、**パネル処理機械への再投資やリサイクル技術の研究・検証が必要。**

◆次世代型ペロブスカイト太陽電池においても、リサイクルしやすい**環境配慮設計**も十分検討が必要。

論点：もの（リサイクル）



梅		竹	松
概 要	ある程度どの形状でも一定のリサイクルが可能な処理	太陽光パネル専用機によるある一定レベル以上のリサイクル処理	太陽光パネル専用機による高度な資源循環を目的としたマテリアルリサイクル処理
具 体 例	一般的な破碎（シュレッダー）処理	・ハンマー破碎 ・ブラスト工法 ・ロール式圧碎 （付帯設備によるアップグレード込み）	・熱分解（高度な焼却） ・ホットナイフ分離
処 理 能 力 = 処理量/単位時間	高	中	中
再 資 源 化 率	低 ---%	中 60~90%	高 90%~95%程度
導 入 コ ス ト	中 （＊既設設備の流用の場合は新規投資無し）	中 ハンマー破碎、ブラスト、ロール式圧碎	高 約1億円以上（付帯設備を含む）
再 資 源 化 容 内	【熱回収＋カスケードリサイクルor埋立】 ・破碎 → 焼却 → 熱回収 → 路盤材等 ・破碎 → 直接埋立	【マテリアル及びカスケードリサイクル】 ・リサイクル活用先が限定的 ・処理後のセルシートの状態次第では、熱回収＋路盤材等or埋立になる可能性がある	【高度マテリアルリサイクル】 ・一部わずかな残渣以外すべてマテリアルリサイクル

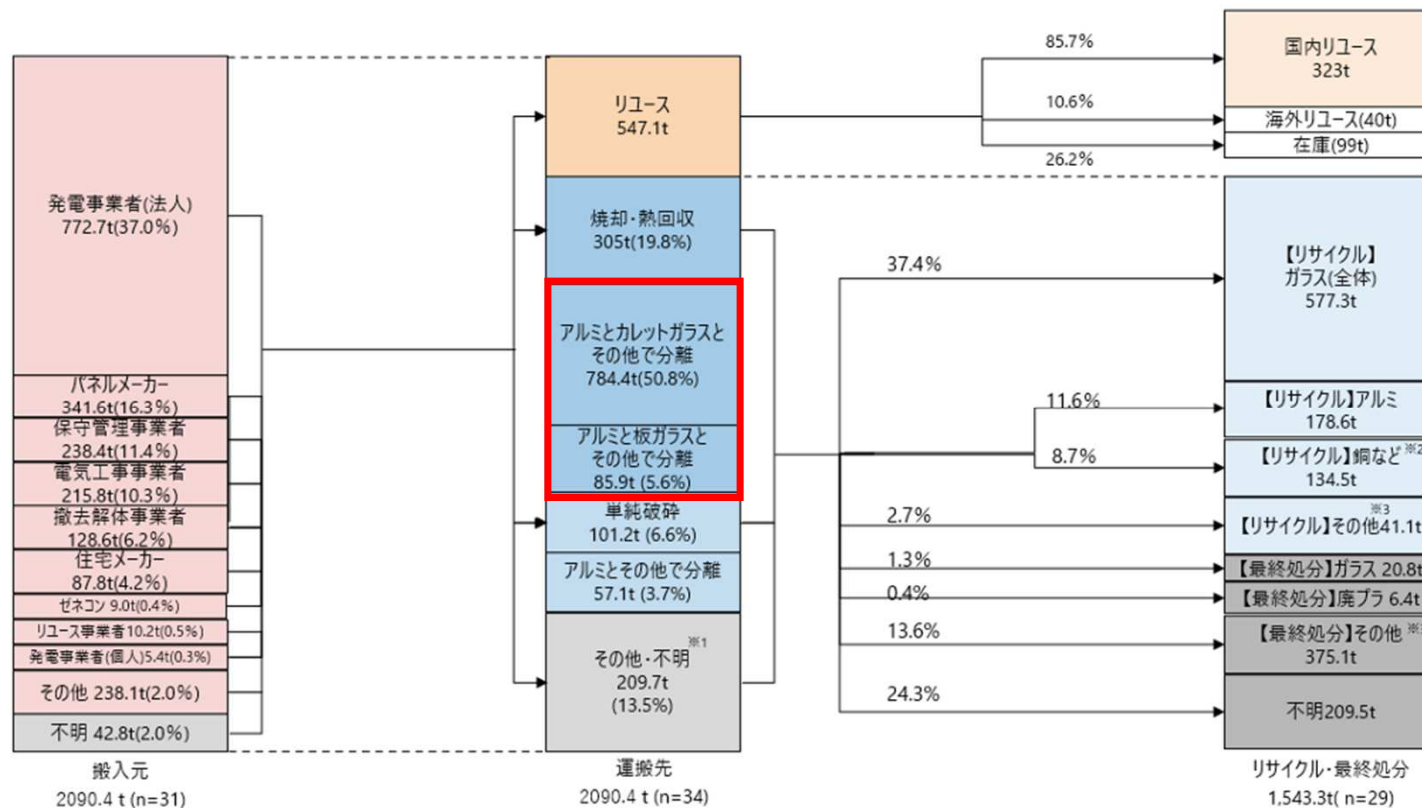
◆どこまでをリサイクルとするのかを線引きするのが今後の最重要課題。（重量比？orマテリアル率？or付加価値？）

◆リサイクル事業は、出口側のガラスやシリコン、銀のリサイクルが重要で、ここに市場性や価値がなければ、

リサイクルにならない可能性があるため、出口側でも処理後物の活用に向けた市場形成が必要。

◆特にガラスにおいては、含有物質情報のデータベース化が必要。

素材別のマテリアルフロー

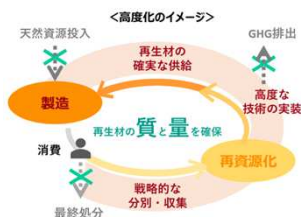


現状高度リサイクルされているのは約半数程度

目指すべきリサイクルの水準について



令和6年3月15日に「資源循環の促進のための再資源化事業等の高度化に関する法律案」について閣議決定し、第213回国会で成立。



■ 主な措置事項

基本方針の策定

- 再資源化事業等の高度化を促進するため、国として基本的な方向性を示し、一体的に取組を進めていく必要があることから、環境大臣は、**基本方針を策定**し公表するものとする。

再資源化の促進（底上げ）

- 再資源化事業等の高度化の促進に関する判断基準の策定・公表
- 特に処分量の多い産業廃棄物処分業者の再資源化の実施状況の報告・公表 → **再資源化の高度化に向けた全体の底上げ**

再資源化事業等の高度化の促進（引き上げ）

- 再資源化事業等の高度化に係る国が一括して認定を行う制度を創設し、生活環境の保全に支障がないよう措置を講じた上で、廃棄物処理法の廃棄物処分の許可等の各種許可の**手続の特例**を設ける。

※認定の類型（イメージ）

＜①事業形態の高度化＞

- 製造側が必要とする質・量の再生材を確保するため、**広域的な分別収集・再資源化の事業**を促進



例：ペットボトルの水平リサイクル

画像出典：PETボトルリサイクル年次報告書2023(PETボトルリサイクル推進協議会)

＜②分離・回収技術の高度化＞

- 分離・回収技術の高度化に係る施設設置**を促進



例：ガラスと金属の完全リサイクル

画像出典：太湖と東海地域のリサイクル等の推進に向けたガイドライン



例：使用済み紙おむつリサイクル

使用済みおむつの再生利用等に関するガイドライン

＜③再資源化工程の高度化＞

- 温室効果ガス削減効果を高めるための**高効率な設備導入等**を促進



例：AIを活用した高効率資源循環

画像出典：産業廃棄物処理におけるAI・IoT等の導入事例集

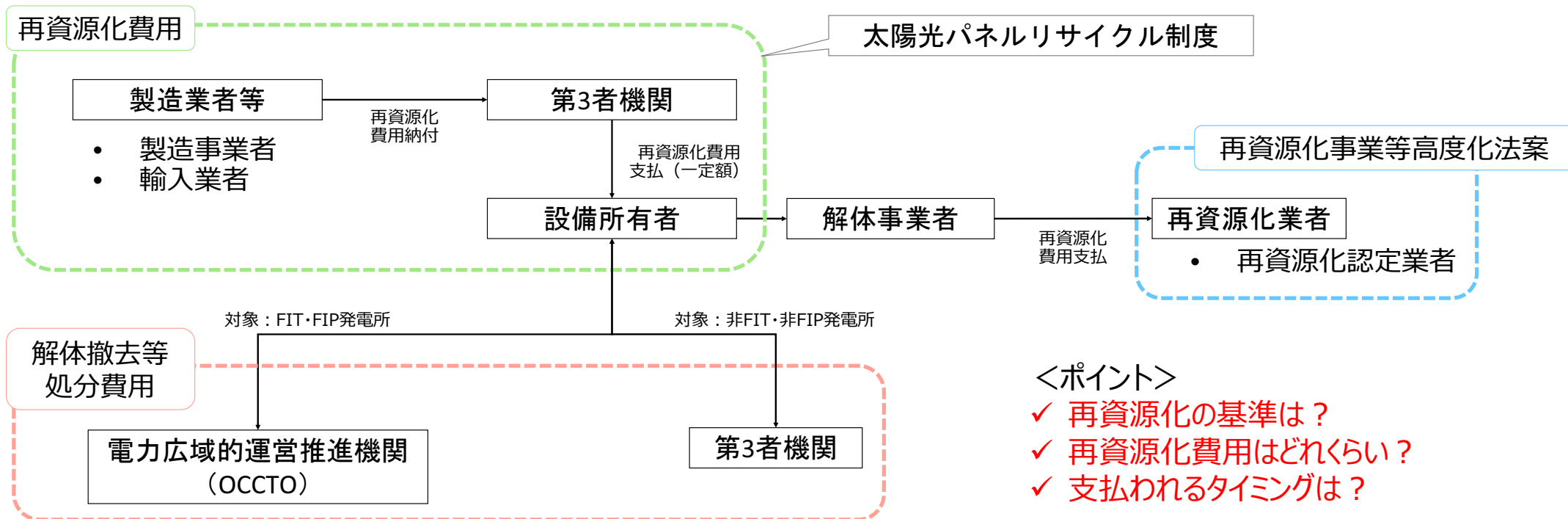
脱炭素化の推進、産業競争力の強化、地方創生、経済安全保障への貢献

引用：環境省

	梅	竹	松
概要	ある程度どの形状でも一定のリサイクルが可能な処理	太陽光パネル専用機によるある一定レベル以上のリサイクル処理	太陽光パネル専用機による高度な資源循環を目的としたマテリアルリサイクル処理
具体例	一般的な破碎（シュレッダー）処理	・ハンマー破碎 ・プラスト工法 ・ロール式圧砕 (付帯設備によるアップグレード込み)	・熱分解（高度な焼却） ・ホットナフ分離
処理能力 ＝処理量/単位時間	高	中	中
再資源化率	低 ――%	中 60～90%	高 90%～95%程度
導入コスト ()内は参考値	中 (※既設設備の流用の場合は新規投資無し)	中 ・ハンマー破碎 (約6,000～9,000万円) ・プラスト (約5,000万円) ・ロール式圧砕 (約6,000～9,000万円)	高 約1億円以上 (付帯設備を含む)
再資源化 内容	【熱回収＋カスケードリサイクルor埋立】 ・破碎 → 焼却 → 熱回収 → 路盤材等 ・破碎 → 直接埋立	【マテリアル及びカスケードリサイクル】 ・リサイクル活用先が限定的 ・処理後のセルシートの状態次第では、熱回収＋路盤材等or埋立になる可能性がある	【高度マテリアルリサイクル】 ・一部わずかな残渣以外すべてマテリアルリサイクル

- 目指すべきリサイクル率を“高度リサイクル且つ90%以上”を設定すると技術（導入設備）に依存し、実現割合が少なくなる
- リサイクル率を“ある一定のリサイクル且つ70～80%程度”に設定する場合、樹脂分の重量はPVパネルの1割程度であり、熱回収をベース（計算）にいれる必要はない
- どこまでをリサイクルとするのか（重量比？ orマテリアル率？ or付加価値？）を線引きするのが今後の最重要課題

太陽光パネルリサイクル制度



<ポイント>

- ✓ 再資源化の基準は？
- ✓ 再資源化費用はどれくらい？
- ✓ 支払われるタイミングは？

<再資源化費用の支払の流れ>

- ✓ 製造業者等は、新たに太陽光パネルを売る際に、販売量に応じて、再資源化費用を第三者機関に納付する。
- ✓ 設備所有者は、第三者機関より一定額の再資源化費用を支払われ、その費用を再資源化業者へ支払される。

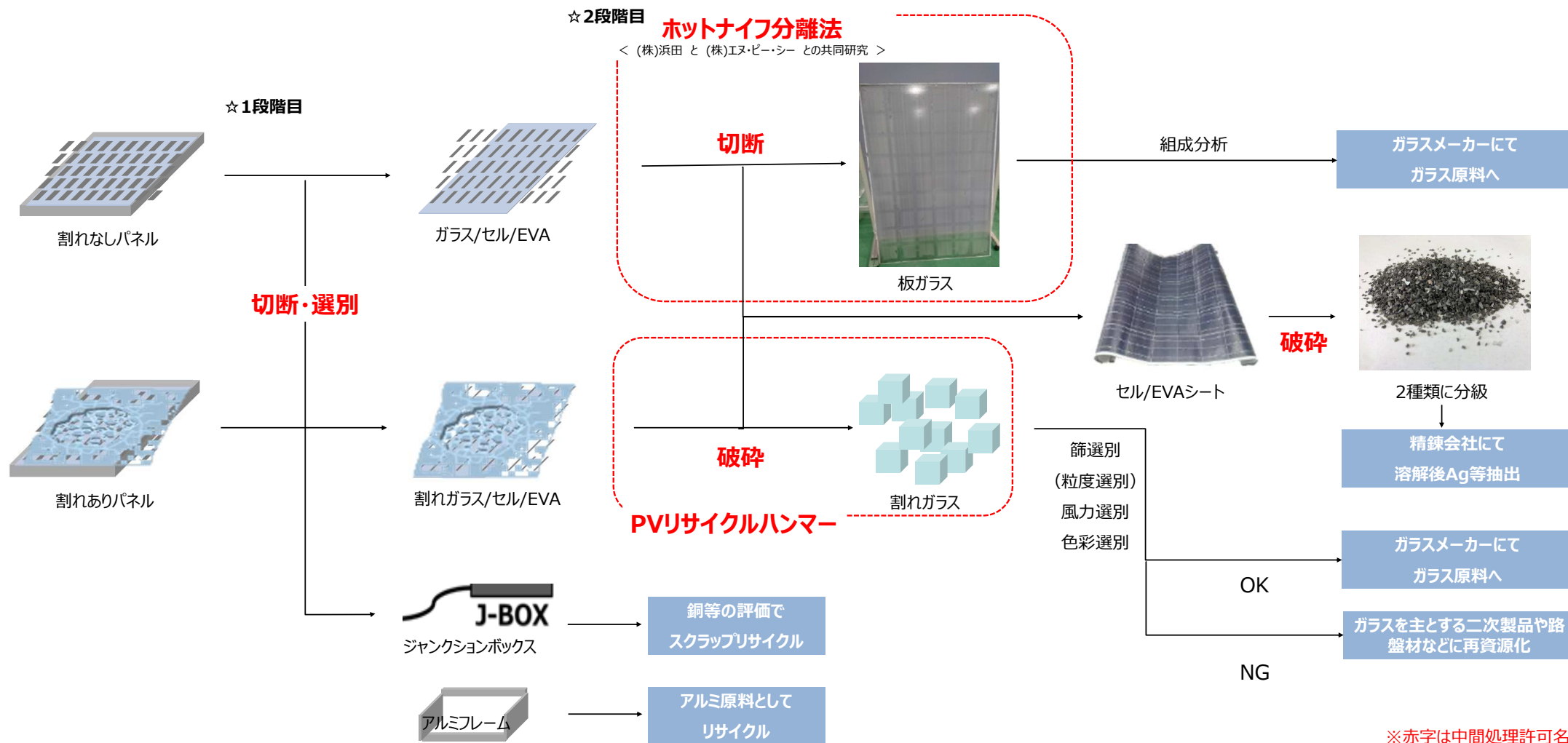
<再資源化業者>

- ✓ ある一定のリサイクル処理をする業者を認定。高度化法に当てはまる事業者は、さらに高度化法での認定もされる。

太陽光パネル種類



浜田太陽光パネルリサイクルフロー

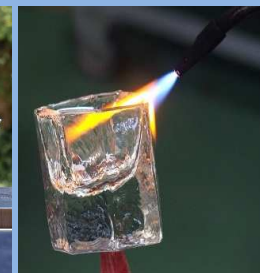


ガラスリサイクルの現状



アップ
サイクル

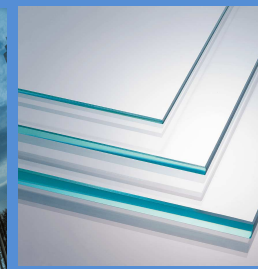
工芸用
ガラス



出典：西中千人HP

水平
リサイクル

板ガラス



出典：AGCHP

ダウン
サイクル



多孔質ガラス発泡材

出典：タイガー・チヨダマテリアルHP



グラスウール

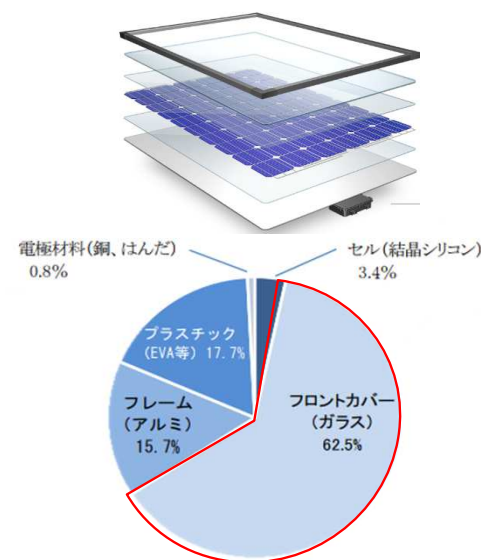
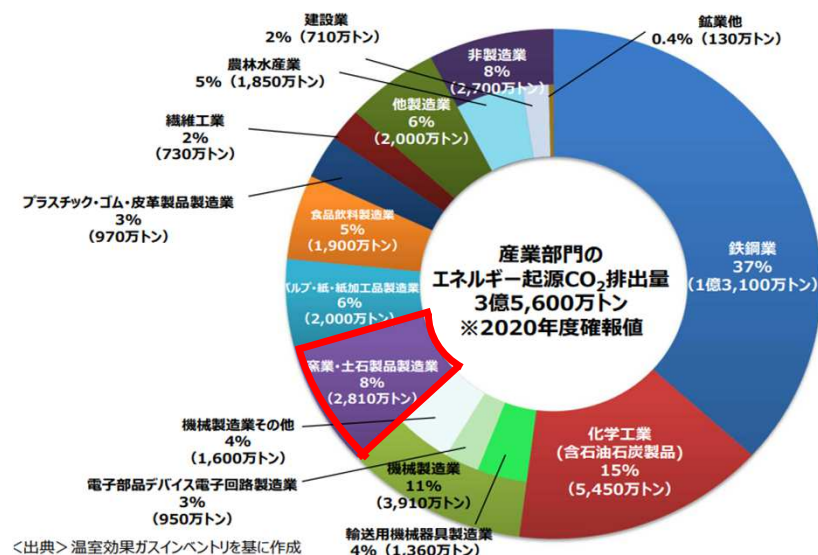
出典：アサヒファイバーグラスHP



インターロン
グブロック用骨材

出典：タイガーマシン製作所

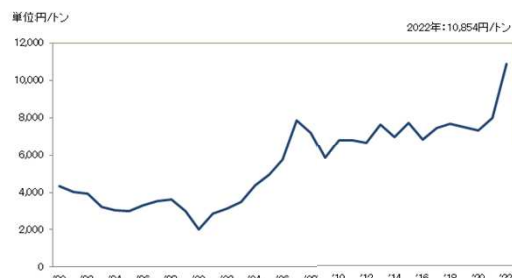
窯業は産業分野の中でも4番目に CO2排出量大



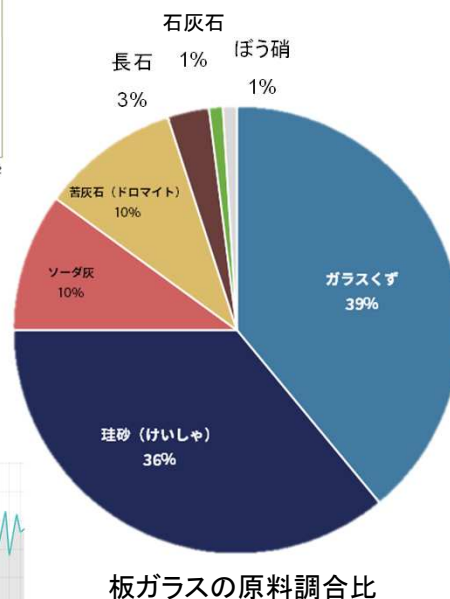
ガラスをリサイクルしていくことが重要

輸入価格の推移

天然珪砂輸入価格推移



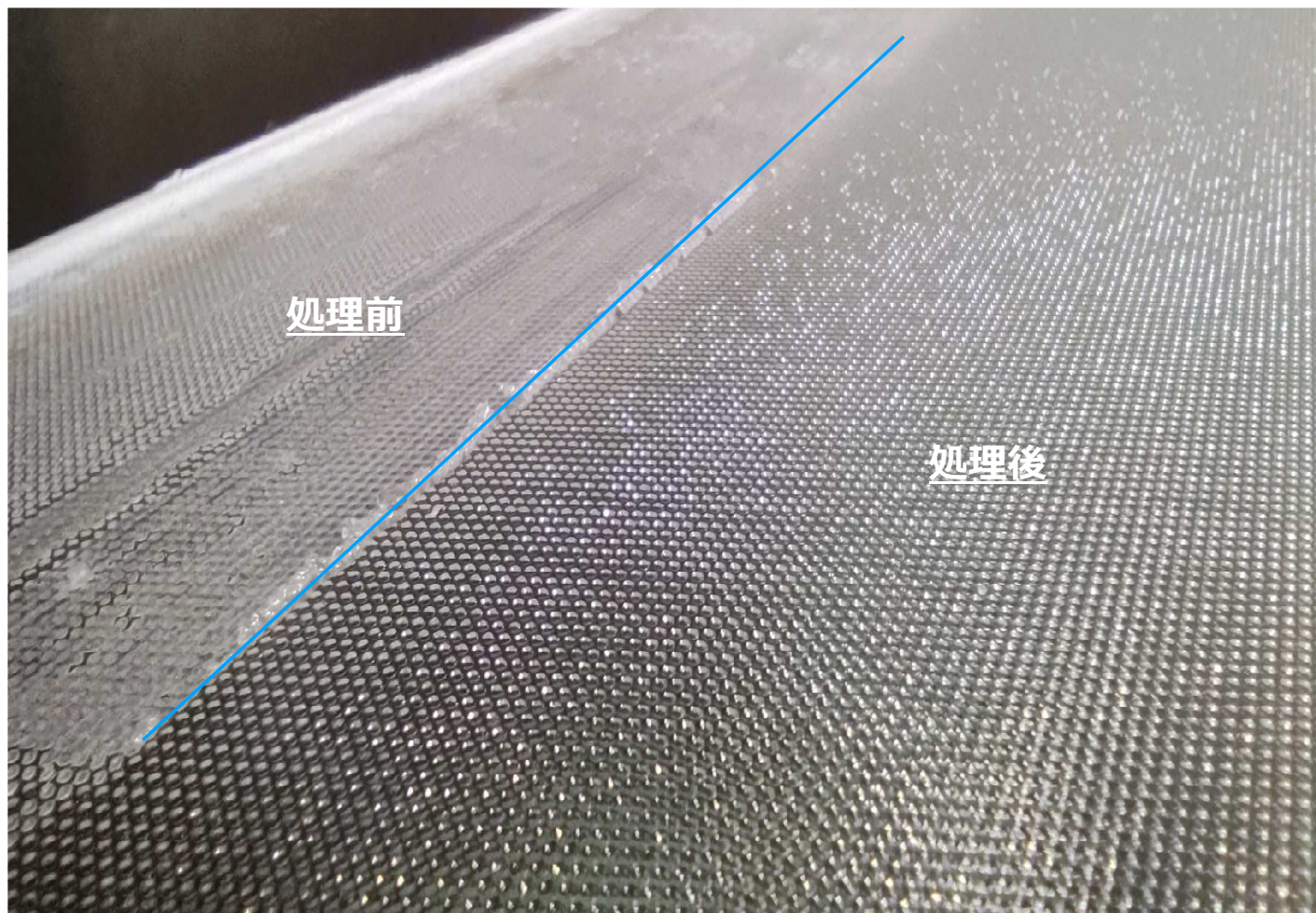
ソーダ灰輸入価格推移



各社の値上げ対象製品と引き上げ率(10月1日納品分から)		
社名	製品	引き上げ率
AGC	フロートガラス	約40%
	型板ガラス	約35%
	網入型板ガラス	
	網入磨き板ガラス	約30%
	鏡	約20%
日本板硝子	建築用加工ガラス(主要製品)	25-30%
	板ガラス	35-40%
	鏡	
セントラル硝子	建築用機能ガラス	約30%
	フロートガラス	35-40%
	型板ガラス	
	網入型板ガラス	約30%
	網入磨き板ガラス	
	鏡	15-20%
	加工ガラス	25-30%

ガラス原料の高騰により製品価格値上げ

さらなるガラスの可能性（EVA除去）



PVパネルの処理方法の分類とそれぞれの特徴



分離方式	加熱	リサイクル技術/工法	メリット	デメリット
切断	有	ホットナイフ分離法	分離後物の状態が良い 高度リサイクルの可能性がある	破損しているパネルが処理できない 操作が複雑
破碎	有	ハンマー破碎	破損しているパネルも可能 分離後のガラスの粒度が比較的大きい	分離後物に異物が混じる為、 後工程の選別が必要
破碎	－	ブラスト工法	破損しているパネルも可能 操作が簡単	分離後物に異物が混じる為、 後工程の選別が必要 ガラスの粒度が小さい
圧縮 破碎	－	ロール式圧碎	破損しているパネルも可能 操作が簡単	分離後物に異物が混じる為、 後工程の選別が必要 ガラスの粒度が小さい
破碎 ＋ 湿式	－	シュレッダー＋選別	大量処理が可能 破損しているパネルも可能	破碎後の選別に高度化が必要 新規では設備費用が高い
加熱	有	熱分解	設備仕様によっては 化合物系のパネルも対応可能 有機物をなくせる 分離物の状態が良い	廃棄物処分量の許可取得ハードルが高い 設備費用が高い

リクシア(株)設立について



使用済み太陽光パネルのリユース・リサイクル関連サービス開始について

2023/07/18

丸紅株式会社

株式会社浜田

丸紅株式会社（以下、「丸紅」）と株式会社浜田（以下、「浜田」）は、使用済み太陽光パネルのリユース及びリサイクル関連サービスを提供する新会社「リクシア株式会社（以下、「リクシア」）」を設立し、使用済み太陽光パネルの買取販売サービスを開始しました。

Marubeni



HAMADA



RexiaSolar

日本国内ではFIT制度（*1）導入以降、急速に太陽光発電の需要が拡大しており、累積導入量は2022年12月末時点の約69GWから2030年には約120GWまで拡大が見込まれています。一方、FIT制度による売電期間の終了、及び太陽光パネルの使用寿命等を考えると、2030年代半ばには年間約80万トンの使用済パネルが排出されると予想され、大量廃棄問題が懸念されています。また自然災害の多い日本では、太陽光発電所の罹災等により毎年数千トン程度の使用済みパネルが継続的に発生しており、使用済み太陽光パネルの廃棄問題はすでに顕在化しています。

リクシアでは、使用済み太陽光パネルのリユース・リサイクル手続きを一括して行えるワンストップサービスを提供します。

※丸紅(株)HP引用

01



業界初のリユース
パネル3年保証

02



徹底された検査と
使用履歴の管理

03



豊富な在庫と
短納期でのご納入

当社独自の保証について

対象製品

当社が販売した
太陽光パネルの
すべて

保証対象

自然故障
した製品

保証期間

3年間

修理受付
対応

オペレータが
対応の上
ご案内いたします

保証対象外
事例

- 人災や天災に起因する製品故障の場合、保証の対象とはなりません。(破損、火災、地産、雷、水害、盗難、改造など)
- 故障によって生じた経済的損害や二次災害などは、保証の対象とはなりません。

※リクシア(株)

パンフレット引用

リユース（販売）



☆商品ラインナップ※例 商談時には在庫がない場合がございます。

メーカー名	型式	出力	寸法	在庫枚数
ハンファQセルズ	Q.PRO-G3 250	250	1,670×1,000×35	2,000
Next Energy	NER660M310	310	1,650×991×40	460
カナディアンソーラー	CS1K-330MS	330	1,675×992×35	100
ジャパンソーラー	JS-330M-SPI60	330	1,640×992×35	900
LONGI	LR4-72HPH-435M	435	2,094×1,038×35	180

能力検査 : 絶縁検査及びIV測定（ソーラーシュミレーター）実施

仕入れ時 : 使用年数（約10年以内）、外観破損なし、現地検査記録入手

- ①絶縁検査：漏電状態
- ②IV測定 : 能力値（PMax）
- ③梱包
- ④出荷配送手配



様々な条件で、リユースパネルが購入可能



「捨てない」世界を切り拓き、
「循環する」未来を創造する。



買う



売る・処分する



ご利用案内



お問合せ



フリーワード 検索

★こだわり条件 検索

掲載パネル 9,325 枚

メーカー

- ☐ LONGi
- ☐ JINKO SOLAR
- ☐ リーptonエナジー
- ☐ ハンファQセルズジャパン
- ☐ ネクストエナジー・アンド・リソース
- ☐ サンテックパワージャパン
- ☐ カナディアン・ソーラー
- ☐ アンフィニ

出力

下限なし ~ 上限なし

購入希望枚数

選択してください

合計発電容量

選択してください

サイズ

長さ（長辺）

下限なし ~ 上限なし

幅（短辺）

下限なし ~ 上限なし

厚み

下限なし ~ 上限なし

販売ステータス

☐ 販売中 ☐ 販売終了

フリーワード

9325枚 絞り込む

条件をリセットする

メーカーから探す



情報PFの開発状況



買取診断及び処分申込が同時に可能

RexiaSolar 「捨てない」世界を切り拓き、「循環する」未来を創造する。

買う 売る・処分する ご利用案内 お問い合わせ

トップページ（太陽光パネルを購入する） > 売る・処分する

STEP1
お申込内容 お客さま情報 送信内容確認

売却申込（複数登録可能）

パネル・関連設備を登録 +

処分申込（複数登録可能）

パネル・関連設備を登録 +

お客さま情報の入力へ進む >

- ✓ データベースから型式等を選択することが可能！
- ✓ 買取に必要な情報を一括登録！

STEP1
お申込内容 お客さま情報 送信内容確認

売却申込（複数登録可能）

メーカー：
型式：
申込枚数：
使用年数：
撤去状況：

削除 回

パネル情報 ※「*」は入力必須項目です。

メーカー *	型式 *	サイズ・重量（1枚あたり）	
選択してください ▼	選択してください ▼	長辺（mm） *	短辺（mm） *
☐ 選択肢にないメーカーを入力する	☐ 選択肢にない型式を入力する		
出力 *	パネルタイプ *	厚み（mm） *	重量（kg） *
	単結晶 ▼		
ガラスタイプ *	フレーム有無 *	使用年数 *	
☒ 片面ガラス	☒ 有		
☐ 両面ガラス	☐ 無	年単位に切り上げて入力してください。 例）1年1ヶ月利用の場合→2	
☐ パネル以外の太陽光発電設備（※）の売却・処理も合わせて希望される場合はこちらをチェックしてください ※パワーコンディショナー、架台、ケーブル、杭等			
※使用年数については下記を参照してください。 ・パネル撤去済みの場合…発電開始日から撤去終了日までの年数 ・パネル未撤去の場合…発電開始日から申込日までの年数			

情報PFの開発状況



買取診断及び処分申込が同時に可能

RexiaSolar 「捨てない」世界を切り拓き、「循環する」未来を創造する。

買う 売る・処分する ご利用案内 お問い合わせ

トップページ（太陽光パネルを購入する） > 売る・処分する

STEP1

お申込内容 お客様情報 送信内容確認

売却申込（複数登録可能）

パネル・関連設備を登録 +

処分申込（複数登録可能）

パネル・関連設備を登録 +

お客様の情報へ進む >

- ✓ 廃棄費用算出に必要な情報を一括登録！
- ✓ 撤去依頼も可能！

枚数・排出理由

申込枚数の内訳

割れ【無】 *

割れ【有】・フレーム歪み【無】 *

割れ【有】・フレーム歪み【有】 *

申込合計枚数

排出理由 *

排出理由の詳細

例：地震による落石のため など

引渡場所

郵便番号 * 都道府県 *

市区町村 *

それ以降

Google MapのURL

撤去依頼・受渡方法

撤去状況 *

撤去依頼 *

設置形態 *

荷姿 *

受渡方法 *

引渡の希望期間・車両サイズの上限

引渡の希望期間（開始） * 引渡の希望期間（終了） *

進入可能な車両サイズの上限 *

こちらから設置したピンのURLを貼り付けてください。

情報PFの開発状況



リユース検査をパスした販売対象パネルが一覧で確認でき、検査データも必要に応じて開示可能。

RexiaSolar

「捨てない」世界を切り拓き、「循環する」未来を創造する。

買う 売る・処分する

ご利用案内 お問い合わせ

フリーワード検索 ★こだわり条件検索 掲載パネル 9,325 枚

型式、商品名、メーカー名などを入力 検索する

トップページ (太陽光パネルを購入する) > 検索結果

メーカー

- ☐ LONGI
- ☐ JINKO SOLAR
- ☐ リーブトンエナジー
- ☐ ハンファQセルズジャパン

全てのメーカーを見る

出力

下限なし ~ 上限なし

購入希望枚数

選択してください

合計発電容量

選択してください

サイズ

長さ (長辺)

下限なし ~ 上限なし

幅 (短辺)

下限なし ~ 上限なし

厚み

下限なし ~ 上限なし

販売ステータス

☐ 販売中 ☐ 販売終了

フリーワード

検索結果: 9 件 (1~9件目を表示) ※ 商品画像は実物と異なる場合がございます。 30枚表示

【単結晶W】【シャープ】 NU-445KG

在庫数: 1,280枚

メーカー: シャープ 型式: NU-445KG 出力: W サイズ: 長さ: 2,100mm, 幅: 1,048mm, 厚み: 40mm セルタイプ: 単結晶 ガラスタイプ: 片側 重量: 25.5kg 開放電圧[Voc]: 49.04V 短絡電流[A] 11.55A

見積依頼

【単結晶W】【シャープ】 NT-94TC

在庫数: 500枚

メーカー: シャープ 型式: NT-94TC 出力: W サイズ: 長さ: 1,216mm, 幅: 549mm, 厚み: 46mm セルタイプ: 単結晶 ガラスタイプ: 片側 重量: 9.5kg 開放電圧[Voc]: 22.44V 短絡電流[A] 5.6A

見積依頼

【単結晶W】【ネクストエナジー・アンド・リソース】 NER660M310

在庫数: 375枚

メーカー: ネクストエナジー・アンド・リソース 型式: NER660M310 出力: W サイズ: 長さ: 1650mm, 幅: 991mm, 厚み: 40mm セルタイプ: 単結晶 ガラスタイプ: 片側 重量: 18.2kg 開放電圧[Voc]: 45.5V 短絡電流[A] 10.02A

見積依頼

【単結晶W】【ネクストエナジー・アンド・リソース】 NER660M310

在庫数: 375枚

※ 検査結果や取引状況により在庫数が随時変動する可能性があります

見積依頼

製品仕様

- セルタイプ: 単結晶
- 最大出力(Pmax): W
- 開放電圧(Voc): 40.5V
- 短絡電流(Isc): 10.02A
- 最大出力動作電圧(Vmp): 33.1V
- 最大出力動作電流(Imp): 9.36A
- モジュール変換効率: 18.9%
- サイズ: 長さ: 1650mm, 幅: 991mm, 厚み: 40mm
- 重量: 18.2kg

仕様書

保証 (オプション)

保証を付ける場合、3年間の瑕疵担保保証が付与されます
保証料はパネル1枚当たり420円 (税抜) になります
瑕疵保証サービス規定

納期

おおよそ2週間~1か月程度

注意事項

- 販売パネルは、弊社検査合格品になります。
- ※ ただし、発電性能を保证するものではなく、瑕疵保証サービス規程に準じます。

事例紹介【リユースパネル販売】



①事業概要

実証期間：令和6年2月11日から3月29日

事業場所：八幡市立男山公民館（京都府八幡市男山八望3-4）

設備内容：リユース太陽光パネル7kW※ 7年使用したもの

パワーコンディショナー4.95kWh、発電量計測モニター

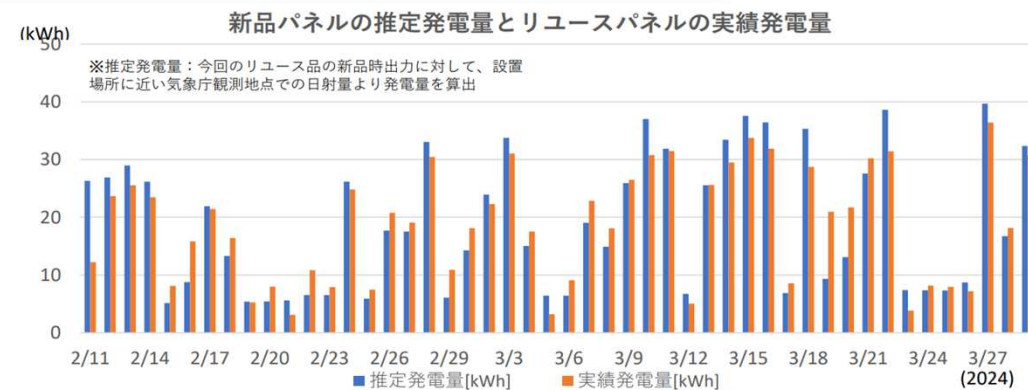
活用方法：発電した電気は施設で自家消費、余った電気は固定価格買取制度により売電

行政施設でのリユースパネル設置は、日本初。

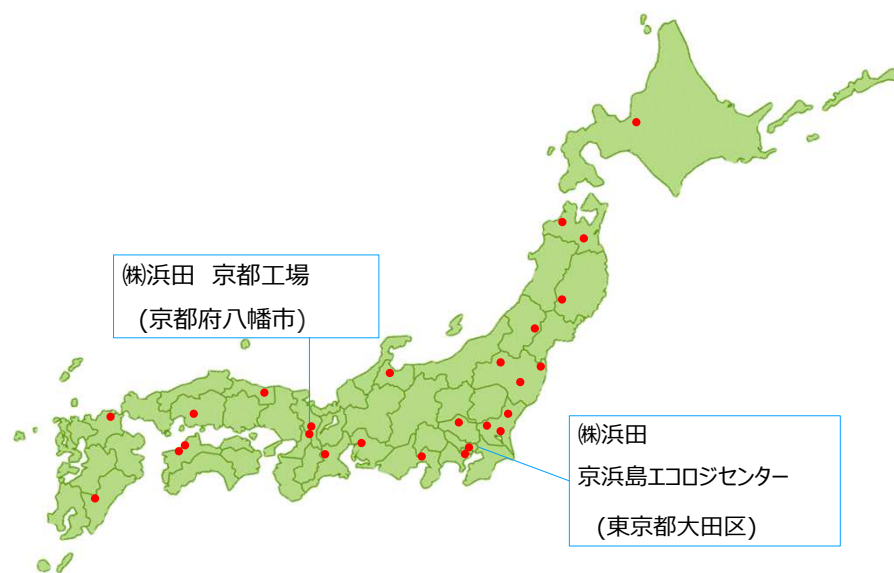
実証結果より行政施設向けに、リユースパネルを使用したPPA等を今後検討を進めていく。



<検証内容> 新品パネルとリユースパネルの発電効率及び設置費用の比較



リサイクル・リユースを全国まとめて対応！



独自のノウハウで
太陽光パネル中古買取



優良な廃棄物処理業者を
全国で選定

☆産業廃棄物処分（リサイクル）

廃棄可能対象物：新設時の木パレット、梱包材、廃太陽光パネル、パソコン、架台
電線、基礎

対象エリア：関西、関東自社拠点中心

上記以外のエリアは、提携先にてリサイクル処理

☆中古買取、販売（リユース）

買取対象：年式10年以内のもので、250w以上、ひび・割れ無しが条件になります。

☆一括管理でリスクマネジメント

廃棄予算計画、全国の業者選定、契約等の書類管理方法、請求処理の一本化など

全ての業務を弊社にてサポートさせていただきます。 貴社の強みの一つにしてください！

ご清聴ありがとうございました！

- 所属 : 営業部
- 担当者名 : 堀 智広
- Mail : horik@kkhamada.co.jp
- TEL : 0120-600-560